

福祉教育（共育）とは…

児童生徒が身近な人とのふれあいを深め、幅広い体験活動を通して、自分のことも周りのことも大切にする福祉のこころを学んでいます。

今回は、本宮小学校・和田小学校・糠沢小学校・本宮まゆみ小学校の様子を紹介します。



社協は福祉教育を応援★

福祉教育（共育）

この活動は、赤い羽根共同募金の助成金により実施しています。



本宮まゆみ小学校5年生 45名

（実施日：8/23・9/9・9/22・10/12）

《視覚障がい体験》

アイマスクを付けて、折り紙・赤白旗上げに挑戦！



赤あげて♪
白上げて♪



見えないと
難しい～

2学期4回にわたり、オリエンテーション・高齡疑似体験・視覚障がい体験・ハンドバイク体験を行いました。

《ハンドバイク体験》

講師：安齋透さん

初めてのハンドバイクに
ドキドキ☆



《高齡者疑似体験》

講師：株東京インテリア
メディカルサービス



いろいろな車いすを体験しました



見えにくいし、
お金も取り
づらいなあ

《高齡者疑似体験》

段差に
なりますよ



和田小学校6年生 5名

（実施日：9/6・9/21・9/30・10/14）

《児童からの感想》

- ・「ふくし」はふだんのくらしのしあわせということが分かり、みんなが平等に楽しく生活できる今が幸せなんだと思いました。
- ・お年寄りの大変さが分かりました。
- ・困っている人がいたら、自分の力で助けてあげたいと思います。

《ハンディキャップ体験》

私の肩につかまってね



《ハンドバイク体験と交流》

講師の安齋透さん
と一緒にポッチャ
で大盛り上がり!!

